

開会のご挨拶

40 有余年の間途切れることなく続いてきた本研究発表会ですが、昨年は新型コロナ感染の拡大により残念ながら中止となりました。本年は東京農業大学での開催に向けて準備を進めてまいりましたが、この 10 月に入りようやく緊急事態宣言が解除となるような状況で、引き続き十分な警戒や行動自粛が求められています。このような状況を鑑み、今年度はオンラインによる開催とさせていただきますことをご了解下さい。

コロナ災禍によって日本の経済や社会は大きく疲弊しています。醤油業界においてもそれは例外でなく、複数の喫緊の問題が改めて露呈しました。本研究発表会は醤油に関する様々な研究開発の現状を把握・解析し、業界の技術的な発展に資することを目的としています。科学研究による正確なデータ集積とそれに基づく情報発信の大切さは、コロナ対応において私達が再認識した最も重要な事柄のひとつです。そのような点からも、2 年振りの開催となる今回は特別な意味をもつように感じます。醤油及び関連のホットな課題につき、興味深い話題をご提供いただきます演者の皆様方には心より感謝申し上げますと共に、開催へ向けにご尽力いただきました東京農業大学の関係者の皆様方にも厚く御礼申し上げます。

なお、本研究発表会は 10 月 18 日（月）10 時～29 日（金）17 時までの間、オンラインによる動画配信とさせていただきますので随時ご聴講下さるようお願い致します。いろいろと至らぬ点もあるかと思いますが、アンケート等でご意見をお寄せいただければ幸甚です。是非とも、多数の皆様方のご参加をお待ちしています。

一般財団法人 日本醤油技術センター

理事長 春見 隆文

